

## 埼玉県の勤労者向け融資制度のご案内 【勤労者支援資金】

対象資金	限度額	利率
応急資金 (事故、傷病、賃金遅払い、葬儀等)	100万円	2.5%
一般生活資金 (出産、結婚、自己啓発等)	100万円	2.2%
教育資金 (高校、大学等の入学金、授業料等)	200万円	1.9%
育児・介護資金 (育児休業または介護休業により必要となった生活資金等)	120万円	1.9%
失業資金 (失業により必要となった生活資金)	100万円	1.9%

※利率は改正することがあります。  
 ※別途、保証料(0.6~0.7%)が必要です。  
 ※申し込みにあたっての要件と中央労働金庫の審査があります。  
 ☎ 県金融課 ☎ 048-830-3801

消防協会上尾支部(伊奈町・上尾市)では、10月31日(日)、上尾市消防本部において、消防団活動に功労、功績が認められた団員に対し表彰式が行われました。受章者は次の方々です。



## 上尾・伊奈合同消防特別点検表彰式

(敬称略)  
 (上尾支部表彰)  
 特別功労章 田中理之(団長)  
 青木孝文(分団長) 間々田秀幸(副分団長) 前田晃、山本信也、川田孝司、森田範仁、奥山昌実(部長) 清野茂勝、大塚健司(班長) 遠山正男(団員)  
 一等功労章 狩野幸司(班長)  
 二等功労章 田中孝夫(班長)  
 橋口貴靖(団員)  
 精勤章 齋藤誠、矢部剛、狩野幸司(班長)  
 優良消防団員特別章 伊藤晴一(分団長) 川田孝司(部長)

## 年末年始特別警戒取締り 12月15日(水)~1月3日(月)

年末年始にかけて、ひったくりや空き巣など、生活に身近な犯罪の多発が予想されます。「自らの安全は、自ら守る」という心構えを持つとともに、行政、警察、地域の住民の方々、事業者など、みんなで力を合わせ、安心で安全な地域づくりを進めましょう。

### ひったくり対策

- ①自転車の前かごをネット等で覆う。
- ②人通りの多い道を選ぶ。
- ③貴重品は身につける。
- ④カバンは車道と反対側にしっかり持つ。

### 住宅侵入盗対策

- ①玄関・勝手口はツーロックにする。
- ②窓には補助鍵と防犯ガラスをつける。
- ③窓センサーや防犯ライトを取り付ける。
- ④見知らぬ人には声をかける。
- ⑤在宅中も施錠する。

☎ 上尾警察署 ☎ 773-0110

年末年始は飲酒の機会が多く、また交通量の増加やあわただしさから交通事故の多発が懸念されます。こうした時期に、正しい交通ルールの遵守と交通マナーの実践を徹底することにより、悲惨な交通事故をなくしましょう。

## 年末年始の 交通事故防止運動 12月15日(水)~1月3日(月)

- 重点目標
- 夕暮れ時・夜間の交通事故防止
- 飲酒運転など無謀運転の追放

防犯情報報  
 メディアさいたまの地域情報番組「グッデイさいたま」の中で、身近な犯罪の発生実態とその予防策をお知らせしていきます。  
 放送は、毎日12時30分、18時、21時30分から各30分間のうち2~3分です。  
 ☎ 上尾警察署生活安全課 ☎ 773-0110

## 図書館通信

### クリスマス会

日時 12月18日(土)14時~、15時~  
 内容 人形劇「三びきのこぶた」、パネルシアター「まりーちゃんのくりすます」ほか  
 場所 図書館集會室  
 定員 各回とも60名(内容は2回とも同じです)  
 申込 12月4日(土)から図書館カウンターで整理券配布

### ●おはなし会は14時(小さい子の時間)と14時30分(大きい子の時間)の2回です。

12月...11日・1月...8日

### ●あかちゃん向けのおはなし会

12月17日...11時から



### 移動図書館「ブックシャトル」12・1月

12月1日・15日・1月5日・19日 (第1・3水曜日)	12月8日・22日・1月12日・26日 (第2・4水曜日)
伊奈中央会館 14:00~14:30	小針内宿区民センター 14:50~15:20
小針小学校 14:50~16:00	小針中学校 15:40~16:30
12月2日・16日・1月6日・20日 (第1・3木曜日)	12月9日・1月13日・27日 (第2・4木曜日)
中島児童公園 11:00~11:45	原児童公園 10:40~11:20
あやめ会館 13:40~14:20	宮前児童公園 11:40~12:20
小室小学校 14:40~15:40	丸山公民館 13:50~14:20
	南小学校 14:40~15:40

### 今月のおすすめ



「北足立・入間J児玉J比企・秩父J北埼玉・南埼玉・北葛飾J大里」の全5巻。埼玉県内で発見された古墳について、所在地・出土品などを写真や図を用いて説明。各巻末に発掘・発見年表、索引あり。

### 「埼玉の古墳」

塩野 博著 (さきたま出版会)

### 新着図書案内

「ミステリ十二月」..... 北村 薫  
 「天竺熱風録」..... 田中 芳樹  
 「雀」..... 谷村 志穂  
 「血に問えば」..... イアン・ランキン  
 「うらからいらっしゃい」..... 齊藤 洋  
 「サンネンイチゴ」..... 笹生 陽子  
 「ひな」..... 瀬川 康男  
 「ばしん!ばん!どかん!」..... ピーター・スピア

### 休館日(12~1月)

12月/6日・13日・20日・23日・27日・28日・29日・30日・31日  
 1月/1日・2日・3日・4日・10日・11日・17日・24日・31日

お問い合わせ ☎ 723-0017

図書館情報は...http://www.lib.ina.saitama.jp

## アンドリュースの “What's on”



### No.8 November 5th Guy Fawkes Night (11月5日のガイ・フォークス夜祭)

November the fifth is an important date in the English cultural calendar. Every year during the evening of this day, people light bonfires, burn an effigy (model) of Guy Fawkes, let off fireworks, and eat traditional food-hot dogs, hamburgers and soup. This celebration is especially enjoyed by younger children. They often make a model of Guy Fawkes before November the fifth and visit houses in their neighborhood collecting a 'penny for the guy'-much the same way as American children 'trick or treat' at Halloween. This model of Guy Fawkes is then burnt on the evening of the party to celebrate his failure to blow up the Houses of Parliament in 1605. Guy Fawkes was a catholic who was unhappy with the protestant King James 1st. He hid a large amount of gunpowder in a cellar under the House of Parliament and was going to blow parliament up when the King was due to attend. However his plot failed and he was caught, tortured and executed in the traditional manner of 1605-first he was 'hung', then his body was 'drawn' (stretched) and finally he was quartered. Cut into four pieces. Every year since this failed attempt has seen celebrations throughout England. In fact until 1959 it was illegal not to celebrate Guy Fawkes Night in England. However whilst the celebrations use to serve as a public show of loyalty to the king they are now seen merely as amusement for young children. A historical poem tells the story-Remember Remember the fifth of November gunpowder treason and plot. I see no reason why gunpowder treason should ever be forgot. Guy Fawkes Guy t'was his intent to blow up King and parliament. Three score barrels were laid below to prove old England's over throw. By God's mercy he was caught with an old lantern and a lighted match. Holler boys holler boys let the bells ring. Holler boys Holler boys God save the King.

11月5日はイギリス文化の中で重要な日です。毎年この日の夜になると、人々はたき火をし、ガイ・フォークス人形をほうり込んで燃やし、花火を上げ、そしてホットドッグ、ハンバーガー、スープなどの伝統的な食べ物を食べます。このお祝い事は特に幼い子どもたちに楽しめるものです。子どもたちはガイ・フォークス人形を11月5日前に作り、近所の家々を訪れ、アメリカの子どもたちが「Trick or Treat お菓子をくれなきゃいたずらするぞ」と言ってお菓子をもらうのと同じように、「Penny for the Guy ガイに1ペニーおくれ」と言って、お小遣いをもらいます。  
 1605年に起きたガイの火薬陰謀事件が失敗に終わったことを祝うために、このガイ・フォークス人形はパーティーの夜、燃やされるのです。ガイ・フォークスはカトリック教徒で、プロテスタントである国王ジェームズ1世をよく思っていませんでした。彼は大量の火薬を国会の地下に隠し、国王が赴いた際に、国会を爆破させる計画を立てました。しかし、彼の陰謀は失敗に終わり、彼は逮捕され、拷問を受け、その時代の伝統的な方法で処刑されました。彼ははじめに、首吊りにされ、それから体を引き伸ばされ、最後に四つ裂きにされたのです。それ以来、毎年イギリス全土ではこの陰謀が失敗に終わったことを祝っています。事実、1959年までのイギリスでは、ガイ・フォークス夜祭を行わないことは違法とされてきました。この祝い事は大衆の国王に対する忠誠心の表れとして行われてきましたが、今日ではただ子どもたちを楽しませるものになっています。  
 歴史的な詩がこの事件を物語っています。「忘れるな 忘れるな 11月の5日を。爆薬、反逆 陰謀を。どんな理由があろうとも どうして忘れられようか。ガイ・フォークス これが国会もろとも国王を爆破しようとした男の名前。36樽の火薬が国会の下に眠っている。やつはランタンと火のともったマッチを持っているところを捕まった。神のお助けだ。ほらほら、坊やたち、ベルを鳴らして。ほらほら、坊やたち、神が国王をお助けになった。」

※アンドリュースへのお問い合わせは、教育委員会学校教育課 ☎ 2532へ